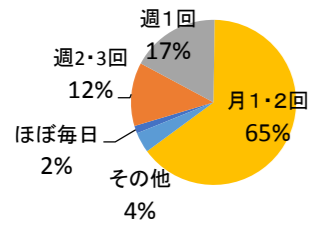


# いっぽ利用者アンケートの報告

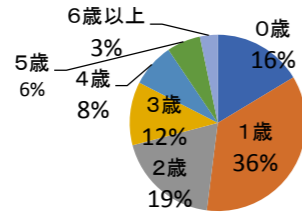
2018年1～3月に、いっぽを利用する保護者を対象に、利用者アンケートを実施しました(回答者数201件)。集計結果の報告といただいたご意見をご紹介します。ご協力いただきありがとうございました。



## ●回答者の利用頻度



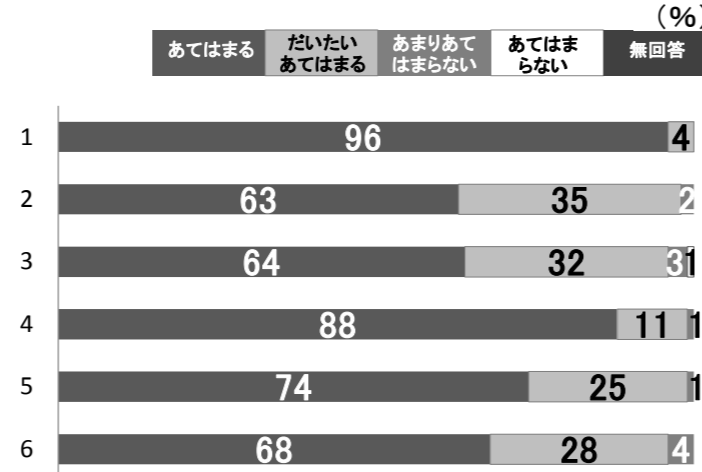
## ●回答者のお子さんの年齢



回答した約80%が、月1～4回利用している方でした。いっぽを何度か利用した経験がある方がほとんどです。きょうだい児をお持ちの方も全体の35%いました。

## ①ひろばでのあそびや交流について

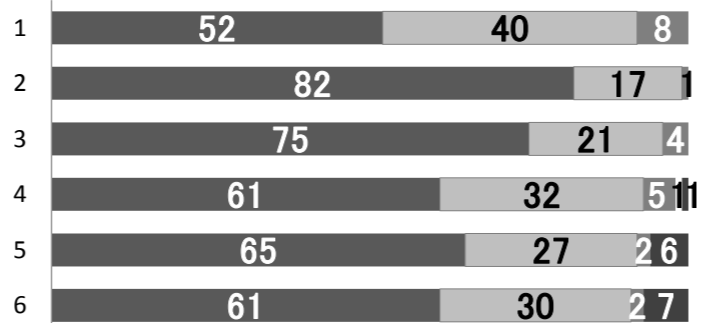
- 挨拶と笑顔で親子を温かく迎え入れてくれる
- 親子が交流し、親同士が支えあったり、子ども同士が育ちあう雰囲気がある
- 子どもの個性や発達を理解し、親とともに成長を見守ってくれる
- 子どもたちが遊びやすいように、遊具の配置やコーナー分けなどが工夫がされている
- 子どもたちが自らの興味や関心に沿って遊んだり、他の子どもとかわりあうことができる
- 子ども達が親以外の大人とかわるることができる



「家庭的な雰囲気で落ち着く」との声があるなど、あたたかく迎え入れてくれると96%の回答がありました。「家にはいないおもちやでたくさん遊べる」「他の子のまねをして成長した」「社会性を身に着ける場となった」など、あそびを通して子どもの成長を感じたという声も多くありました。

## ②支援や相談について

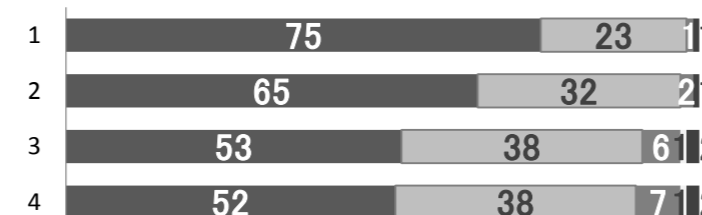
- 親同士・子ども同士の仲間づくりなどを手助けしてくれる
- いつでも職員に手助けを求められることができる
- この施設を利用することで子育てを支えられていると感じる
- 子育ての悩みなど、気兼ねなく相談できる場である
- 職員に相談したときには、親の気持ちを尊重し、悩みを受け止めてくれる
- 相談する際のプライバシーが守られている



「ここに来ると大人と会話ができる」「気分転換できる」「友だちができた」という声が多く寄せられました。子どもを遊ばせながらスタッフや同じ子育て中のママとお話できることがひろばの良さです。おしゃべりする中で解決できる子育ての悩みもあります。ママ同士の交流が進むようこれからもスタッフがお手伝いしていきたいです。

## ③いっぽの事業について

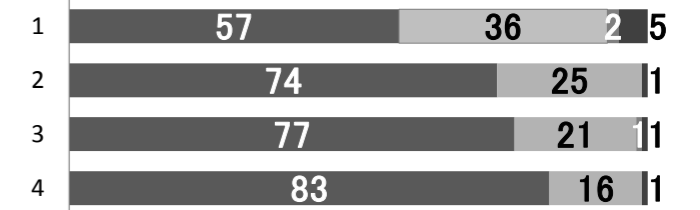
- 子育てに必要な情報が収集しやすい
- 地域の方々と交流を図る活動が行われている
- 「横浜子育てサポートシステム」を利用しての、ひろば預かりができることが周知されている
- 「横浜子育てパートナー」に相談ができることが周知されている



いっぽを情報収集の場として活用していることがわかりました。「横浜子育てサポートシステム」では、「提供会員」がひろばでお子さんを預かることができます。ひろばで「提供会員」と刺繍されたエプロンをつけているのを目にするのも多いのでは。「横浜子育てパートナー」は気軽に相談相手としていっぽにいます。いつでも声をかけてください。

## ④運営面について

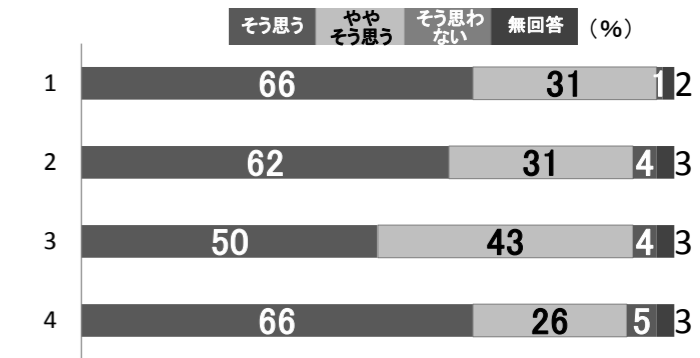
- 通信やホームページ等での情報の扱いについて配慮されている
- 事故やけがの防止、衛生管理、災害時等の備えがなされている
- 利用者へ直接意見を聞いたり、アンケートなどを行い、業務の改善に取り組んでいる
- 職員同士が協力しあっていると感じる



日頃いっぽでは、スタッフ会議などで施設・設備・衛生管理・情報の取り扱いなど検討しています。みなさんには見えにくい部分もあったかと思いますが、今後はわかりやすくお伝えしていきたいです。これからもスタッフ全員で協力してよりよい拠点をめざしていきます。

## ⑤自身の変化について

- いっぽで異年齢の子どもの様子を見たり、交流する中で、自分の子どもの成長の見通しを持てるようになった
- ひろばスタッフや出会った保護者との交流を通して、子育ての悩みや孤立感が減った
- いっぽを利用している時、周りに困っている保護者がいたら手伝おうと声をかけたり、自分が困った時に手を貸してほしいと言えるようになった
- 住んでいる地域について以前より身近に感じたり、地域の人と知り合える機会が増えた



いっぽで他の利用者とお話する中で、「話ができてストレスが減った」「気持ちが軽くなった」「一人で子育てしているという気持ちが減った」などの声が多くありました。おたがいさまの雰囲気があると子育てが楽になるのではと思います。いっぽで「助かった」と感じていることや、周りの人への声かけなど、ぜひ今度はあなたから！

## 【ご意見・ご要望に対する回答】

○きょうだいを連れて利用しています。上の子の食事の時や下の子の授乳中など、目が離れてしまうことも、そんな時に助けてもらえるとありがたいです。

困った時はどうぞスタッフに気軽に声をかけてください。スタッフはできるだけ気配り、見守りをおこなっていますが、利用者同士もおたがいさまの気持ちで、ちょっとお願いできるひろばにしていきたいですね。

- 0～1歳児が多いので、子どもが大きくなると、利用するのにやや抵抗がある
- 走りまわる年令の子とヨチヨチの子と一緒に遊ぶには少しムリを感じる
- 大きいお子さんに突き飛ばされたことがある。どう対応してよいかわからず困った

ひろばの良さは異年齢のお子さんがあることですが、危ないな…と思う場面を目にすることもありますが、最初は、どう対応したらいいのかわからないかもしれませんが、「少し大きい子のまねをする事で、できるようになった事がある」「子どもが成長して、下の年齢の子が増えてきたので、下の子に対しての接し方を自然と学べる」という声もありました。ひろばが子どもにとっても、親にとっても自然と子育てを学び合え、また居心地のいい空間であるよう、利用者さんと一緒にスタッフも見守っていききたいと思います。いっぽでは、年齢別のプログラムも用意していますので、こちらもぜひご利用ください。

○おもちゃの消毒などどのようにしているのかわかるともっと安心して利用できる

おもちゃはひろば終了後の清掃時に毎日アルコール消毒を行っています。素材にあわせて定期的に塩素での消毒も行っています。掃除の仕方については今後皆さんにお知らせできるよう検討していきます。また、ひろばには除菌ペーパーがありますので、気になる時はご自由にお使いください。

○たまに来て話している人の輪に入らず、寂しい気分を味わうことがある

お友だちと一緒にいっぽを利用する人もいますが、一人であそびに来る人も多くいます。利用者さん同士でおしゃべりできるようなスタッフもきっかけ作りをしていますが、希望があれば気軽にお伝えください。ぜひ何度も来て顔見知りになり、いろいろなママのグループもあるので参加してみてください。

(外あそびできる庭がほしい、駐車場があるとよいなど施設に関することや、日曜日や遅い時間までの開館に関することは、現在変更する予定はありませんが、地域で子育て中のみなさんのニーズとして参考にさせていただきます。)

たくさんのご意見をいただきありがとうございました。ご意見は、今後の運営や事業の参考にさせていただきます。いっぽに関するご意見はいつでも受け付けております。お気軽にスタッフまでどうぞ。ひろばにある「ご意見箱」でもお受けしています。今回報告させていただいた内容はアンケートの一部です。報告書はひろばで閲覧できるようにします。これからもいっぽをよろしくお願いいたします。